

安心してご使用いただくための AEDの適正配置をご存知ですか？

突然の心肺停止。

いかに早く処置をするかが救命の鍵。

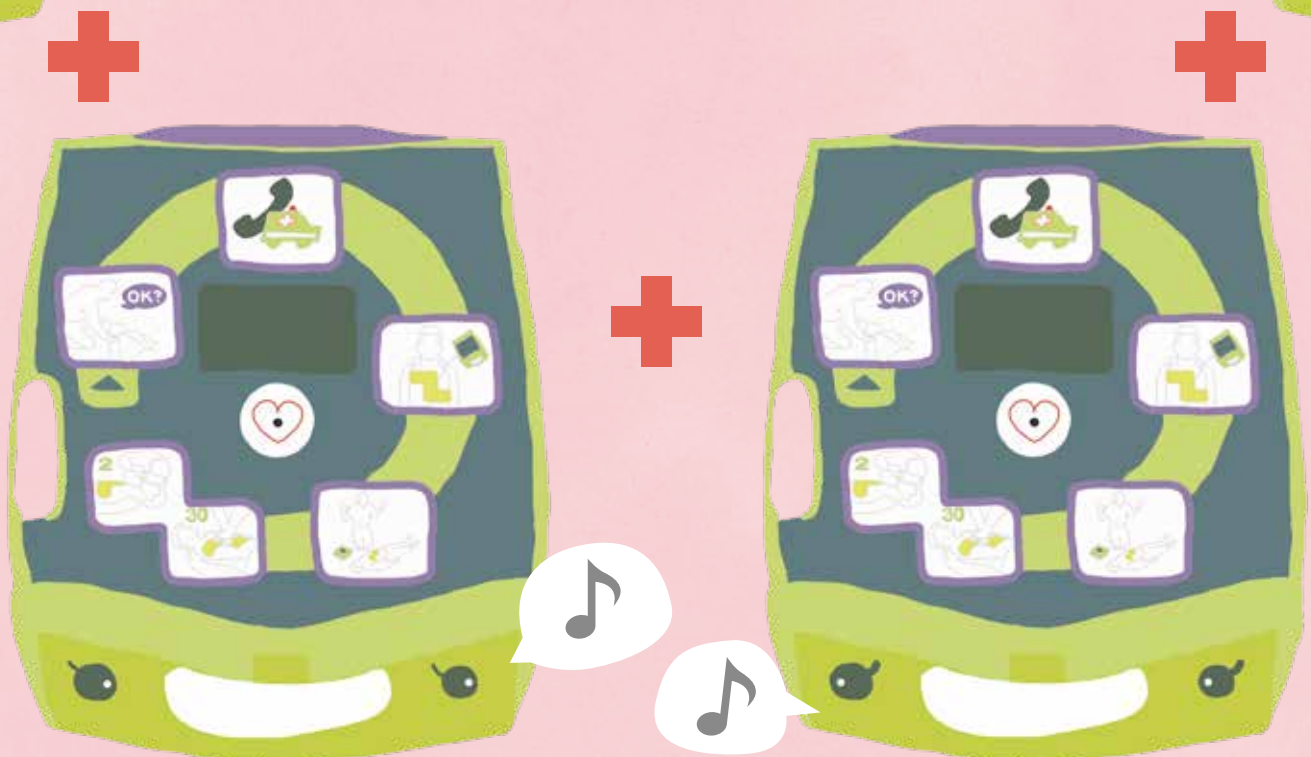
日本心臓財団・日本循環器学会では、

心停止から5分以内の除細動と

300mごとのAED設置を推奨しています。

ビルの1階受付のみ、広い敷地内の管理室のみの設置で十分でしょうか？

適正配置を考慮した増設をぜひご検討ください。



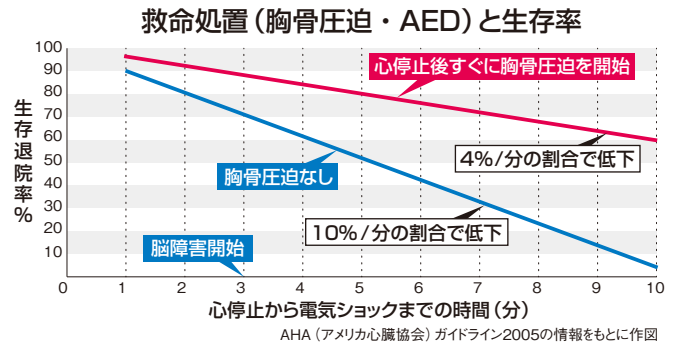
除細動開始は心停止から**5分以内**、**300m**ごとのAED設置が推奨されています。
AEDの適正配置を考慮した増設をご検討ください

1分経過するごとに、救命率は7-10%低下

心臓は全身に血液を送り出すポンプの役割を果たしているため、心臓が止まると血液が送り出されなくなります。心停止から1分間処置が遅れるごとに7-10%ずつ救命率が低下すると言われています。日本心臓財団および日本循環器学会では、以下を推奨しています。

心停止から
5分以内の除細動

300mごとのAED設置
(早足で1分以内)



受付のみの設置で大丈夫? AEDの適正配置を

AEDはすぐに使える場所に設置されていますか? ロビーや入口にAEDがあったとしても、他のフロアや離れた場所、工場などの広い場所で傷病者が出た場合、AEDを届けるための移動に時間がかかります。

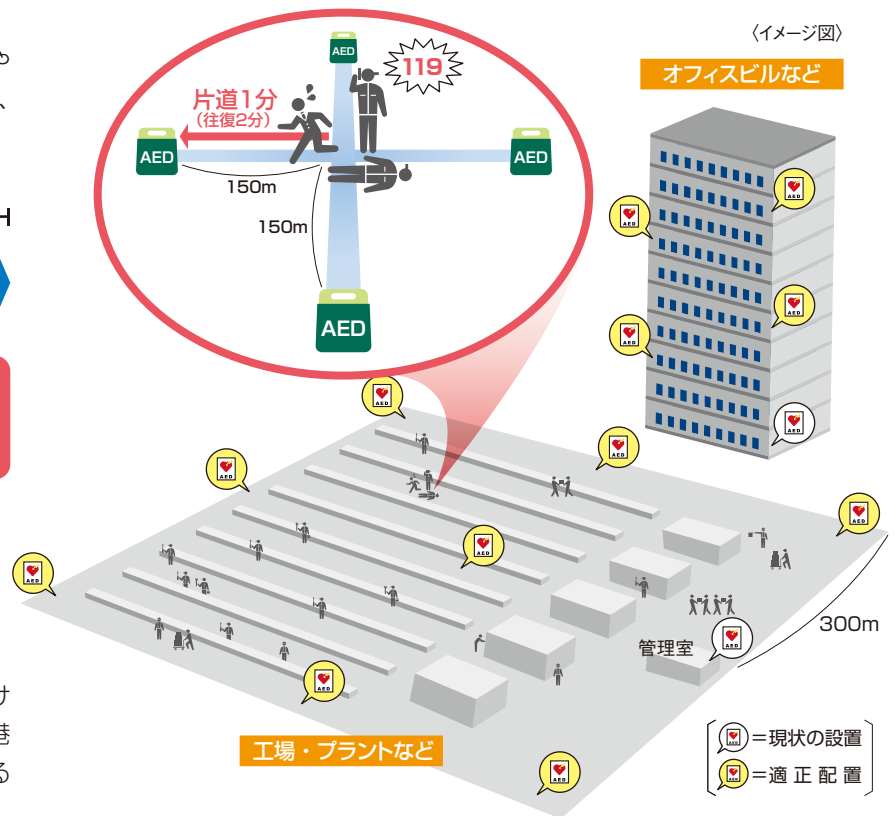
5分以内に除細動を行うには・・・



傷病者が倒れている場所から、**片道1分・往復2分以内**で戻れる場所にAEDがなければ、間に合わない!

300m毎にAEDが設置されているのが望ましい

迅速に救命処置を行うためには、AEDをすぐに届けられるよう適正な配置が必要です。例えば、羽田空港(AED設置53台)では3分以内にAEDを届けられる場所に、AEDが設置されています。



■AEDは救命処置のための医療機器です。■AEDに不測の事態が発生した時及び譲渡時、廃棄時、設置場所が変更となった時には製造販売業者または販売業者まで速やかにご連絡ください。■AED設置者及び管理者は品質保証及び安全管理のため、次の内容の確認をお願いいたします。●ご使用前に取扱説明書及び、注意書きをよくお読みの上、正しくお使いください。●添付文書は必ずお読みください。●製造販売業者の推奨する保守点検を行い、いつでも使用できる状態に管理してください。●AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを日頃から点検してください。●電極パッド、バッテリーには交換期限があるため、「AED 消耗品交換時期」タグを本体またはソフトケース等のわかりやすい位置に貼り、交換期限の確認及び、期限内の交換は確実に実施してください。●電極パッドは再使用禁止であり、使い捨てです。

【選任製造販売業者】

旭化成ゾールメディカル株式会社
 TEL ☎0800-222-0889 (旭化成AEDコールセンター)

〒105-0003 東京都港区西新橋2-1-1 興和西新橋ビル
 tel.03-6205-4544 fax.03-6205-4923
 www.ak-zoll.com

【外国特例承認取得者】

ZOLL Medical Corporation (米国)

医療機器承認番号: 22200BZ100015000

一般的名称: 非医療従事者向け自動除細動器

販売名: ZOLL AED Plus 半自動除細動器

高度管理医療機器 特定保守管理医療機器